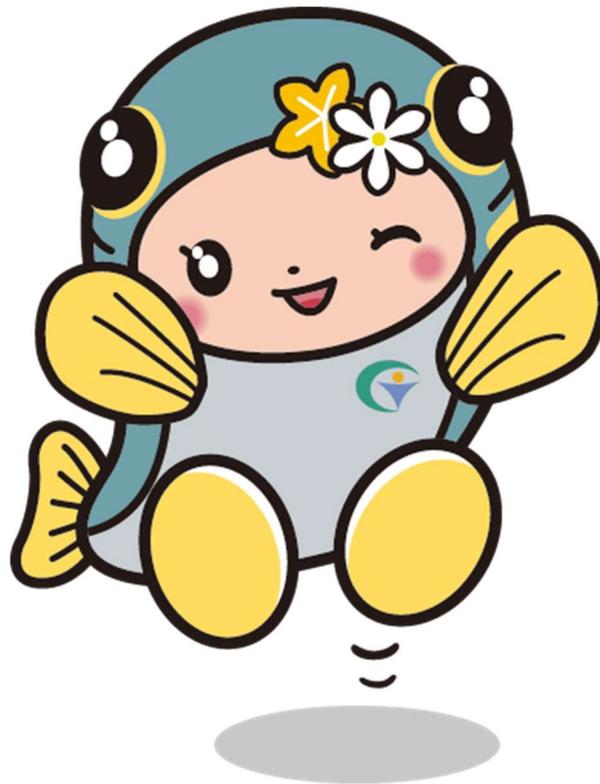


令和4年度版

郡上市魅力ある地域づくり推進事業補助金申請の手引き



郡上市役所 市長公室 政策推進課

1. 補助金による支援の目的

市民の皆さんが自ら考え、自ら実践する地域づくりを促進し、自立した地域社会を実現することを目的としています。

2. 補助金の概要

上記の目的を達成するための取り組みに対し、予算の範囲内でその費用の全部または一部を補助します。

	対象部門			
	地域課題解決部門	市民活動部門 (地域づくり助成型)	市民活動部門 (スタートアップ助成型)	Good郡上 プロジェクト部門
補助対象事業	地域づくりの目標や課題解決策を盛り込んだ計画の策定及び具体的な活動	市民活動団体が行う地域づくり活動	市民活動団体が新規で行う地域づくり活動	郡上の未来をつくるアイデアコンテスト(※1)の入賞提案を実現させるために行う活動
補助率	補助対象経費の10/10	補助対象経費の1/2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 会員の8割以上が市内の中高生の場合 補助対象経費の10/10 </div> (上記以外の場合) 補助対象経費の8/10	補助対象経費の10/10
補助金上限額(※2)	20万円	20万円	5万円	20万円
補助期間	3年間(継続交付)	3回まで(ただし、同一年度内に1回)	1団体1回	1団体1回

※1 郡上の未来をつくるアイデアコンテスト…市内の中高生から地域課題の解決策を募る市民協働センターの事業です。詳しくは市民協働センターのホームページをご覧ください。

※2 補助金上限額…補助金の額に千円未満の端数が出た場合は、これを切り捨てた額とします。補助金は、予算の範囲内で交付されるものであり、申請額どおりに交付されるとは限りません。

3. 補助対象団体要件一覧

地域課題解決部門

自治会または地区会

上記以外で、以下のいずれにも該当する団体

- ①文書化された定款、規約、会則があり、責任者が明確になっている。
- ②自治会及び地区会と連携し、会員は当該集落世帯の大部分で構成される。
- ③団体としておおむね **10 年以上**活動が見込まれる。
- ④会計処理が適切に行われている、または見込まれる。
- ⑤特定の政治または宗教活動を目的とした団体ではない。
- ⑥公序良俗に反しない団体である。

市民活動部門 (地域づくり助成型)

以下のいずれにも該当する団体

- ①文書化された定款、規約、会則があり、責任者が明確になっている。
- ②構成する会員等が **10 人以上**である。
- ③団体として **5年以上**活動が見込まれる。
- ④会員が明確にされており、独自の財源(会費等)を有している。
- ⑤会員の意見が集約される会議が年 3 回以上開催され、会計処理が適切に行われているまたは見込まれる。
- ⑥特定の政治または宗教活動を目的とした団体ではない。
- ⑦活動拠点が市内であり、会員の過半数が市民である。

市民活動部門
(スタートアップ助成型)

以下のいずれにも該当する団体

- ①構成する会員の8割以上が市内の中高生である。
- ②文書化された定款、規約、会則があり、責任者及び資金管理者が明確になっている(責任者は中高生、資金管理者は保護者か市内の学校に勤務する教員であること)。
- ③構成する会員等が5人以上である。
- ④会員の意見が集約される会議が年3回以上開催され、会計処理が適切に行われているまたは見込まれる。
- ⑤活動拠点が市内であり、会員の過半数が市民である。

上記以外で、以下のいずれにも該当する団体

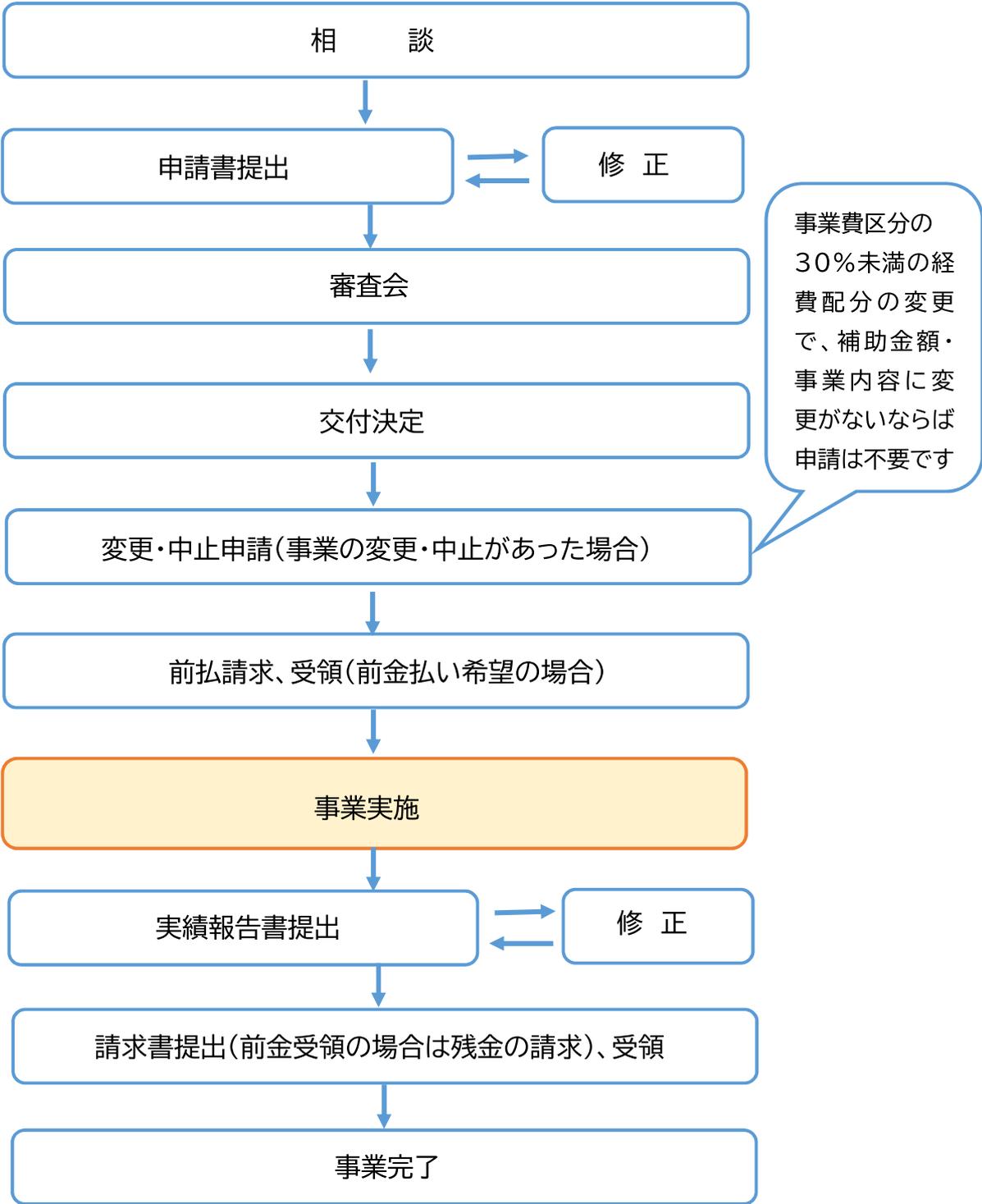
- ①文書化された定款、規約、会則があり、責任者が明確になっている。
- ②構成する会員等が5人以上である。
- ③団体として3年以上活動が見込まれる。
- ④会員が明確にされており、独自の財源(会費等)を有している。
- ⑤会員の意見が集約される会議が年3回以上開催され、会計処理が適切に行われているまたは見込まれる。
- ⑥特定の政治または宗教活動を目的とした団体ではない。
- ⑦活動拠点が市内であり、会員の過半数が市民である。

Good郡上
プロジェクト部門

以下のいずれにも該当する団体

- ①郡上の未来をつくるアイデアコンテスト提案者と協働で事業を実現するために活動する団体及び事業者。
- ②文書化された定款、規約、会則があり、責任者が明確になっている。
- ③特定の政治または宗教活動を目的とした団体ではない。
- ④活動拠点が市内であり、会員の過半数が市民である。

4. 申請交付決定から実績報告までの流れ



申請、書類作成・修正等の相談は、市民協働センターをはじめ特定非営利活動法人ななしんぼ、和良おこし協議会、市長公室政策推進課、各振興事務所にて受け付けています。

5. 補助金の対象となる経費

項目	対象となる主な経費（例示）	補助対象外となるもの（例示）
報償費	講師謝礼、調査研究の報償費等	補助対象団体の構成員に対して支払うもの、慶弔費
旅費	研修参加の活動場所までの交通費（参加時の燃料単価×移動距離÷車の燃費）、講師等の交通費、宿泊費	イベント参加者の交通費
需用費	事業実施にあたり必要と認められる消耗品費（用紙、文具等） 印刷製本費等（イベント案内チラシ、ポスター、会議等の資料、活動報告書の作成、活動等に関する冊子やマップ類のコピー代等）	抽選会等景品、 弁当、懇親会等団体構成員の飲食にかかる経費（会議・作業等の湯茶を除く）
委託費	専門的な技術等を要する業務を外部に委託する場合に要する経費	
役務費	対象事業に対する通信費（電話代等）、会議通知、イベント案内送付に伴う切手および郵送料、保険料、振込手数料等	対象事業以外の通信費等
使用料及び賃借料	会場使用料、車両機械等の賃借料等、研修参加の高速道路等使用料（ETC含む）	団体や構成員が所有する施設の使用料
原材料費	補助対象事業に必要な原材料	団体構成員の飲食に限られた食材
備品購入費	補助対象事業に直接必要な備品の購入費	補助対象事業以外に転用できる備品（電化製品等）
負担金	研修参加費、受講料等	

※各項目において、領収書等の添付が必要となります。

※明細等がなく客観的に見て支出の根拠が不明なもの、市長が不適切と認めるものは、補助対象外となります。

※寄付金、広告料、参加料、イベントでの売上等の収入がある場合は、補助対象事業に要する経費の総額からそれらの収入を控除した額の範囲内で補助金を交付します。

※研修会参加には、参加者による報告書（写真付）も添付ください。

※無料の研修会参加など領収書がない場合は、研修会場の入場券・パンフレットなどを添付してください。その場合、参加した人による報告書（写真付）が必要となります。

※その他ご不明な点をご相談ください。

6. 申請

◆提出していただく書類

- ①魅力ある地域づくり推進事業補助金交付申請書（様式第1号）
 - ②魅力ある地域づくり推進事業計画書（様式第2号）
 - ③魅力ある地域づくり推進事業補助金収支予算書（様式第3号）
 - ④承認書（中高生のスタートアップ助成型のみ）（様式第4号）
- 上記以外に、添付書類として団体規約、名簿等が必要になります。

7. 審査

申請受理後、後日審査会を行います。申請者は、審査会へ出席し、審査委員へ事業の説明をしてもらいます。

審査基準は、次の点に注目します。

- ・地域住民の参画が得られているか。
- ・市民交流の促進に資するものか。
- ・次年度以降の継続性が認められるか。
- ・地域課題の解決に資するものであるか。
- ・自ら考え行動する、自立・自律のためのまちづくりであるか。
- ・市民と行政の協働と補完によるまちづくりであるか。
- ・地域の個性を生かす連携によるまちづくりであるか。

審査会の日時等は、市長公室政策推進課より連絡します。

8. 交付決定

交付決定は、審査後に文書にてご連絡します。

補助金の交付時期は原則として事業完了後です。ただし、補助金の決定金額の範囲内において前払いが可能です。

交付決定後に、事業内容等を変更する場合は、「魅力ある地域づくり推進事業補助金計画変更・中止（廃止）申請書（様式第10号）」をあらかじめ提出してください。

※事業費区分の30%未満の経費配分の変更で、補助金額及び内容に変更がない場合は提出不要です。

9. 事業実績報告

事業終了後、速やかに実績報告書類を提出してください。

◆提出していただく書類

- ①魅力ある地域づくり推進事業補助金実績報告書（様式第14号）
- ②魅力ある地域づくり推進事業報告書（様式第15号）
- ③魅力ある地域づくり推進事業補助金収支決算書（様式第3号）

※上記のほか、活動の実施状況が分かる写真、新聞記事、チラシ等、交付対象活動の支出について領収書の写しの提出が必要です。

領収書（明細含む）は必ず保管しておいてください。

※燃料費についてはネット等でガソリンスタンドの当時の燃料単価や移動距離を確認してください。

※研修に参加した場合は、会場の入場券など証拠となる書類が必要です。

※交付申請（決定）時にない事業内容は、補助の対象とならないことがあります。

10. 書類提出先

市民協働センター、各振興事務所振興課、市長公室政策推進課のいずれかへ郵送または持参してください。

問い合わせ先

郡上市市民協働センター 〒501-4607 郡上市大和町徳永 585
TEL : 88-2217

市長公室政策推進課(八幡) 〒501-4297 郡上市八幡町島谷 228
TEL : 67-1844

大和振興事務所 振興課 〒501-4607 郡上市大和町徳永 585
TEL : 88-2211

白鳥振興事務所 振興課 〒501-5192 郡上市白鳥町白鳥 38-1
TEL : 82-3111

高鷲振興事務所 振興課 〒501-5393 郡上市高鷲町大鷲 2349-1
TEL : 72-5111

美並振興事務所 振興課 〒501-4192 郡上市美並町白山 725-3
TEL : 79-3111

明宝振興事務所 振興課 〒501-4307 郡上市明宝二間手 606-1
TEL : 87-2211

和良振興事務所 振興課 〒501-4592 郡上市和良町沢 882
TEL : 77-2211

11. 交付実績の例

部門	団体名	内容
地域課題 解決部門	橋本町自治会	歩行者天国みのり市 軽トラ市で野菜や新米販売 キッチンカー 郡上市吹奏楽団による演奏 子ども向けの無料ゲーム
	畑佐自治会	1.環境美化・環境保全活動の実施 2.ミニ休憩所維持管理・整備 3.夏祭りの開催協力 4.多年代による意見交流WS・交流事業の開催 5.地域振興計画の精査・修正
	小川ふるさと活性化組合	1.きのりのインターネット環境の構築 2.ホームページの作成 3.きのりの周辺整備 4.振興計画書作成
	粥川自治会	1.地域内植栽整備事業 2.こもれび作戦事業 3.粥川清掃活動 4.案内看板の修復 5.研修会の実施
	気良自治会	1.気良田口公園整備 2.気良川公園再生ワークショップ 3.地域資源の資料映像作成 4.圃場土壌調査 5.SNSを活用した情報発信 6.その他WSの開催
	小保木地域営農組合	農地等現地調査 農地活用試験栽培
	篠脇文化顕彰会	1.花苗の植栽 2.史跡看板の新設・補修 3.大門桜並木の雪害防止・樹木簿作成 4.史跡周辺草刈り 5.登山道整備 6.次年度以降の計画
	「さんさんハウス」の会	空きスペースを活用してサロンとする。 各種教室の開催 野菜販売などの場所貸し
	安郷野自治会	1.地域子育て支援事業（こども遊具広場の整備） 2.エコプロジェクト
	六ノ里自治会	「六ノ里の風土記」の映像記録
	正ヶ洞自治会	1.正ヶ洞の明日を考える会の開催 2.支え合い事業 3.災害時の備品等保有者リストの作成
	那比地域協議会	1.協議会の開催 2.ふるさと交流に向けた活動 3.地域の情報発信（ホームページ更新） 4.地域行事への参加
	西和良まちづくり協議会	1.地域振興計画の策定 2.計画策定に向けた地域課題の検討・資源の発掘
	二間手自治会	1.伝統芸能支援 2.地域の歴史文化資産の調査及び保管 3.古文書調査 4.歴史写真展
	母袋わくわく会	母袋史跡案内看板の作成、設置

		史跡の整備
	小那比夢ビジョン実行委員会	1.茶摘み体験 2.伝統芸能の復活、3.ふるさと出身者との交流会、4.旧小那比生小学校活用計画
	牧友会	桜並木のライトアップをすることで、神社の桜名所としての付加価値を高める
	小川21会	花桃の植栽
市民活動部門	昇龍道スポーツ実行委員会	スポーツ大会・スポーツ教室の開催（テニス、サッカー、ミニバスケット、野球）
	太鼓まつり in 郡上実行委員会	太鼓祭りの開催
	和良蛩を守る会	・河川環境の調査 ・広報誌やSNSによる情報発信 ・現地に案内書を設置し交流の機会の創出 ・蛩マップやマナーブック作成を作成し、鑑賞者への対応
	NPO 法人 子ラボハウス キキの家	1.子育て支援活動（各種体験教室等）
	かえるっこくらぶ	1.親子でリトミック 2.親子わらべ歌 3.親子ヨガ 4.自然体験 5.ママサロン
	郡上食育応援隊	農家の畑を会場にし野菜を収穫し、それを調理して試食する 自然農法の実態や食品の安全について講演会を開催する
	ママクリエイターズ郡上	1.手仕事市の開催 2.女性のリフレッシュ講座 3.女性の就職相談 4.女性の人材育成
	一般社団法人 郡上文化スポーツ研究所	WEBサイトを開設 プロライターが郡上各地のイベント取材し、WEBで発信
	石徹白聞き書きの会	石徹白の古老から昔の暮らしや知恵を聞き取り書き起こしたものを冊子にする。 冊子を図書館、学校、公民館に寄贈する
	郡上あねさの会	土地に伝わる昔話集の作成 昔話集を小中学校や図書館に配布 読み聞かせの実施
	チーム「宝箱」	シルクスクリーン技術とハンディのある方の描くアートのコラボによるものづくり、販売
	(一社) Itoshiro Commons	石徹白地区在住の高齢者を対象に、ボランティアのドライバーが自身の自家用車を用いて、一日1～2便、週に1～2日程度の頻度で、主に白鳥町市街地への通院・買い物などの移動を支援する。

記入例 地域課題解決部門
市民活動部門、Good郡上プロジェクト

申請年月日を和暦で記載

年 月 日

郡上市長 様

申請者 住 所 郡上市〇〇〇〇
 団 体 名 里山の会
 代表者氏名 郡上 太郎
 電 話 番 号 〇〇-〇〇〇〇

魅力ある地域づくり推進事業補助金交付申請書

令和〇年度郡上市魅力ある地域づくり推進事業補助金の交付について、次のとおり申請します。

事業の名称	田んぼオーナー制度を核とした里山づくり		
事業の目的	少子高齢化に伴い、遊休農地の増加や農業の担い手不足等の課題が明らかになった。そこで地域の遊休農地を活用した田んぼオーナー制度を中心にして地域住民と他地域の人が交流する事業を展開し、地域づくり活動を活性化させることを目的とする。		
事業対象部門	地域課題解決部門		
事業の経費所要額	(1) 事業に要する総経費	300,000円	補助対象外を含めた総経費
	(2) 補助対象となる経費	200,000円	
交付申請額	200,000円 (1,000円未満の端数は切捨て)		
事業実施期間	令和〇年 5月 1日～ 令和〇年 1月 31日		

※過去5年間に交付を受けたことがある市補助金

3月31日以前の日付を記載

区分	交付を受けた年度		
	年度	年度	年度
補助金の名称			
交付を受けた金額			

添付書類

1. 事業計画書
2. 収支予算書
3. その他書類（定款、規約、会則、会員名簿等）を添付してください。

市から補助金を受けた実績があれば記載

記入例 市民活動部門(スタートアップ助成型)
※中高生のみの場合(様式1号のイ)

郡上市長 様

申請年月日を和暦で記載

年 月 日

資金管理者は①～③の条件を満たす者である。

- ① 保護者
- ② 市内の学校に勤める教員
- ③ 市長が認める者

申請者 住 所 郡上市〇〇〇〇
 団 体 名 里山の会
 代表者氏名 郡上 太郎

資金管理者 住 所 郡上市〇〇〇〇
 氏 名 郡上 花子 
 電 話 番 号 〇〇-〇〇〇〇

魅力ある地域づくり推進事業補助金交付申請書

押印必要

令和〇年度郡上市魅力ある地域づくり推進事業補助金の交付について、次のとおり申請します。

事業の名称	郡上の梅を使った特産品づくり	
事業の目的	少子高齢化に伴い、遊休農地の増加や農業の担い手不足などの課題が明らかになった。そこで、学校の生徒を中心に地域住民と協力して郡上の梅を活用した特産品を開発し、実際に市内で販売することで地域づくり活動を活性化させるのを目的とする。	
事業対象部門	市民活動部門 (スタートアップ助成型)	
事業の経費所要額	(1) 事業に要する総経費	100,000円
	(2) 補助対象となる経費	50,000円
交付申請額	50,000円 (1,000円未満の端数は切捨て)	
事業実施期間	令和〇年 5月 1日～ 令和〇年 1月 31日	

補助対象外を含めた総経費

添付書類

1. 事業計画書
2. 収支予算書
3. 承諾書 (構成する中高生の会員は全員提出してください。)
3. その他書類 (定款、規約、会則、会員名簿等) を添付してください。

3月31日以前の日付を記載

記入例

魅力ある地域づくり推進事業計画書

団 体 名	里山の会
事 業 の 名 称	田んぼオーナー制度を核とした里山づくり
事業実施のきっかけ	少子高齢化に伴い、遊休農地の増加や農業の担い手不足などの課題が明らかになったことから地域の遊休農地を活用した田んぼオーナー制度を中心に地域住民と他地域の人が交流する事業を展開し、地域づくり活動を活性化させ、移住者募集にもつなげていきたい。
事 業 内 容	会議の開催 田んぼオーナー募集 田植え、収穫体験 地域イベントへの参加呼びかけ 遊休農地の整備
事業のスケジュール (計 画)	5月 田植え 6月 蛍スポット案内 7月 先進事例視察 8月 夏祭り参加 9月 稲刈り 10月 運動会 1月 雪上バーベキュー (会議は毎月開催)
今 後 の 展 望	次年度以降の展望について記載
対 象 者	県内外の農業に興味のある個人、団体
事 業 効 果	遊休農地を田んぼオーナー制度で活用することにより地域の農地が保全できるだけでなく、地域の活性化を図り、住民の地域づくりへの意欲や自治意識の向上が見込める。また、将来の移住促進につながる。

記入例

魅力ある地域づくり推進事業補助金 (収支予算書・決算書)

(1) 収入の部

(単位：円)

区 分	(予算・決算)額	説 明 等
自 己 資 金	50,000	自治会より
市 補 助 金	20,000	
そ の 他	60,000	オーナー年会費 (3万円×2組)
計	310,000	

(2) 支出の部

(単位：円)

区 分	(予算・決算)額	説 明 等
使用料及び賃借料	120,000	トラクター70,000、コンバイン 50,000
原材料費	50,000	堆肥 20,000、看板製作材料 30,000
委託費	70,000	チラシ印刷 20,000、HP 制作・管理 50,000
旅費	10,000	先進団体視察研修
需用費	60,000	事務費(用紙、インク等) 5,000、誘致用品 5,000、スタッフ弁当 10人×1,000円(補助対象外)、抽選会景品 40,000(補助対象外)
計	310,000	

※収入、支出ともに、区分ごと(報償費、消耗品費、印刷製本費、賃借料及び使用料など)に積算内訳を説明等欄に記入してください。(例：講師謝金 2人×5千円)

(決算書の場合は以下も記入)

◆収支決算額

(収入合計額) 円 - (支出合計額) 円 = (差額) 円

記入例

中高生のスタートアップ助成
型のみ提出

承諾書

住所 郡上市〇〇

氏名（自署） 郡上 太郎

学校名 〇〇学校 (〇学年)

中高生のメンバー全員の提出が必要

私（保護者）は、上記の者が郡上市魅力ある地域づくり推進事業補助金の交付申請を受けて市民活動を行うことを承諾します。

申請年月日を和暦で記載

年 月 日

保護者 住所 郡上市〇〇

氏名（自署） 郡上 花子

電話番号 〇〇-〇〇〇〇

上記の者との関係 〇〇〇〇

年 月 日

郡上市長 様

申請者 住 所
団 体 名
代表者氏名

事業費や事業内容に変更があった時点で申請してください。(事前相談も受け付けます)

魅力ある地域づくり推進事業補助金計画変更・中止(廃止)申請書

令和〇年度魅力ある地域づくり推進事業補助金の交付について、郡上市補助金等交付規則第11条の規定により、次のとおり(変更→中止→廃止)申請します。

指 令 年 月 日	令和〇年4月1日	指 令 番 号	郡上市指令政 第 1 号
補 助 事 業 等 の 名 称	田んぼオーナー制度を核とした里山づくり		
補助事業等の変更の内容			
変更又は中止(廃止)の理由			
変更又は中止(廃止)の年月日			
添 付 書 類			

記入例

郡上市長 様

事業計画の期間が満了したら、
速やかにご提出をお願いします。

令和〇年 1月 31日

交付年度内であること

申請者 住 所 郡上市〇〇〇
団 体 名 里山の会
代表者氏名 郡上 太郎

魅力ある地域づくり推進事業補助金実績報告書

令和〇年度郡上市魅力ある地域づくり推進事業補助金の交付決定通知のあった活動について、次のとおりその実績を報告します。

1 交付決定内容

事業の名称	田んぼオーナー制度を核とした里山づくり
事業費決算額	303,780 円
交付決定額	200,000 円
活動実施期間	令和〇年 5月 1日 ~ 令和〇年 1月 31日

当初の決定額
を記入

2 実績報告 魅力ある地域づくり推進事業報告書及び魅力ある地域づくり推進事業補助金収支決算書のとおり

3 連絡先

担当者連絡先	担当者 清流 次郎 (役職 会計)
	住 所 〒501-〇〇〇〇 郡上市〇〇
	電 話 0575(〇〇)〇〇〇〇 FAX ()
	E-mail say-ryu@〇〇〇.jp

※活動の実施状況の分かる写真、新聞記事、チラシ等を別紙にまとめて添付してください。
※交付対象活動の支出は、項目ごとに領収書の写しを別紙にまとめて添付してください。

記入例

補助金を活用した結果得られた成果
について報告していただくものです。

魅力ある地域づくり推進事業報告書

団 体 名	里山の会
事 業 の 名 称	田んぼオーナー制度を核とした里山づくり
事業の成果や効果	オーナーの応募が3組あり、オーナー家族と地域住民との交流ができ、遊休農地の保全と地域の活性化にもつながった。来年度以降のオーナー継続、増加も見込めるため、自走が現実的となってきた。
事業内容	<p>5/6 田植え 6/11 蛍スポット案内 7/13 先進事例視察 8/14 夏祭り参加 9/15 稲刈り 10/20 運動会 1/31 雪上バーベキュー</p> <p>(会議は毎月開催)</p>
反省点・課題	オーナーに5組応募があれば年会費最低限の事業は可能となるためまずは5組集められる、また継続してもらえる募集方法、企画を検討する必要がある。
今後の展望・予定	オーナー応募から将来の移住へとつながる一連の流れを関係団体とともに構築していく。

記入例

魅力ある地域づくり推進事業補助金 (収支予算書・決算書)

(1) 収入の部

(単位：円)

区 分	(予算・決算)額	説 明 等
自 己 資 金	13,780	自治会より
市 補 助 金	200,000	
そ の 他	60,000	オーナー年会費 (3万円×2組)
計	303,780	

(2) 支出の部

(単位：円)

区 分	(予算・決算)額	説 明 等
需用費	58,100	事務費(用紙、インク等)4,980、誘致用品 15,120、 スタッフ弁当 10人×800 (補助対象外)、抽選会 景品 30,000 (補助対象外)
原材料費	55,680	堆肥 25,680、看板製作材料 30,000
委託費	60,000	チラシ印刷 10,000、HP 制作・管理 50,000
旅費	10,000	先進団体視察研修
使用料及び賃借料	120,000	トラクター70,000、コンバイン 50,000
計	303,780	

※収入、支出ともに、区分ごと(報償費、消耗品費、印刷製本費、賃借料及び使用料など)に積算内訳を説明等欄に記入してください。(例：講師謝金 2人×5千円)

(決算書の場合は以下も記入)

必ず0になるようにしてください

◆収支決算額

(収入合計額) 303,780 円 - (支出合計額) 303,780 円 = (差額) 0 円

記入例(前金払請求の場合)

令和〇年 〇月 〇日

郡上市長 様

申請者 住 所 郡上市〇〇〇
 団 体 名 里山の会
 代表者氏名 郡上 太郎

交付決定通知書
の日付

交付決定通知書
にある番号

魅力ある地域づくり推進事業補助金概算払(前金払)請求書

郡上市補助金等交付規則第17条第1項の規定により、次のとおり請求します。

指 令 年 月 日	令和〇年 4月 1日	指 令 番 号	郡上市指 政 第 1 号
補助事業等の 名 称	郡上市魅力ある地域づくり推進事業補助金 (地域課題解決部門)		
補助金の請求 金 額	補助金の(交付決定・確定)額	(A)	200,000 円
	概算払(前金払)を受けた場合はその金額	(B)	円
	今回請求金額		160,000 円
備 考	<p><振込先> <u>※以下をご記入下さい。</u></p> <p>口座名義：</p> <p style="text-align: center;">(フリガナ) サトヤマノカイダイヒョウグジョウタロウ</p> <p style="text-align: center;">(名 前) 里山の会 代表 郡上太郎</p> <hr/> <p>金融機関： 〇〇銀行 (本支店名) 〇〇支店</p> <hr/> <p>口座種別： 普通 口座番号： 0012345</p>		

概算払いが必要な理由
を欄外に記入してくだ
さい。

〇〇月ごろまでに、〇〇を購入するための資金が必要だが、自己資金がなく、不足金が発生する。
 安定した事業展開を図るためには、概算払いが必要であるため。

記入例(事業完了後請求の場合)

令和〇年 〇月 〇日

郡上市長 様

申請者 住 所 郡上市〇〇〇
 団 体 名 里山の会
 代表者氏名 郡上 太郎

交付決定通知書
の日付

交付決定通知書に
ある番号

魅力ある地域づくり推進事業補助金概算払(前金払)請求書
 郡上市補助金等交付規則第17条第1項の規定により、次のとおり請求します。

指 令 年 月 日	令和〇年 4月 1日	指 令 番 号	郡上市指 令 政 第 1 号
補助事業等の 名 称	郡上市魅力ある地域づくり推進事業補助金 (地域課題解決部門)		
補助金の請求 金 額	補助金の(交付決定・確定)額 (A)	200,000 円	
	概算払(前金払)を受けた場合はその金額 (B)	160,000 円	
	今回請求金額	40,000 円	
備 考	<p><振込先> ※以下をご記入下さい。</p> <p>口座名義： (フリガナ) サトヤマノカイダイヒョウグジョウタロウ (名 前) 里山の会 代表 郡上太郎</p> <p>金融機関： 〇〇銀行 (本支店名) 〇〇支店</p> <p>口座種別： 普通 口座番号： 0012345</p>		

